

研究課題名：	未破裂大型近位部内頸動脈瘤の治療法に関する全国実態調査
研究機関名 所属（診療科等）：	山梨大学医学部 脳神経外科講座
研究責任者及び職名：	教授 木内 博之
研究期間：	研究実施期間 2017年11月22日 ～ 2018年9月30日 カルテ調査情報収集期間 2012年1月1日 ～ 2016年12月31日
研究の目的と意義：	後交通動脈分岐部より近位の未破裂大型内頸動脈瘤に対しては、治療に難渋することや合併症が生じることはいまだ稀ではありません。近年新しい治療法が認可されてきている一方で、最新治療を含めた、この部位の大型動脈瘤の治療適応ならびに治療成績を含む全体像については明らかではないのが現状です。 そこで、本研究では、全国の脳神経外科主要施設に対してアンケート調査をし、現在の同動脈瘤の治療実態を明らかにし、今後の治療指針に資するデータを提供することを目的としています。
研究内容：	2012年1月1日から2016年12月31日までの診療録を利用し、最大径10mm以上の海綿静脈洞部または傍床状突起部（内頸動脈の錐体部から上下垂体部）の未破裂内頸動脈瘤患者における患者背景、臨床症状、放射線学的所見、治療法、合併症や転帰等を調査します。 主な調査項目は下記の通り 生年月日、性別、家族歴、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、発症様式、症状、術前・退院時・6ヵ月後 mRS、動脈瘤部位、動脈瘤性状、治療法、治療法選択の決め手、治療結果、治療合併症、再発の有無、破裂の有無
個人情報の取り扱い	収集したデータは、匿名化した上で、統計的処理を行う。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
問い合わせ先： （拒否等の受付窓口）	【研究担当者】 所属：さいたま赤十字病院 脳神経外科 部長 氏名：高橋 俊栄 住所：埼玉県さいたま市中央区新都心1番地5 電話：048-852-1111（内線3180）